

平成22年度  
商工会事業評価システム  
年次報告書

商工会事業評価システム

～成果主義を背景とした「目標対成果」の自己検証～

“即ち、限られた財源の中でいかに事業を効率化し、  
実行性のある事業を展開して行くか”

理事会 報告日 平成22年 4月23日

総（代）会報告日 平成22年 5月27日（予定）

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	4241
商工会名	長野原町 商工会
入力担当者職氏名	経営指導員 磯野 宏和
分析シートの枚数	(5) 枚

群馬県商工会連合会

## 1. 評価対象者の概要

(1) 評価対象団体名
( 長野原町 ) 商工会
所在地( 吾妻郡長野原町大字長野原37-2
(2) 団体の概要
①会員数 ( 314 ) 名      ②小規模事業者数 ( 438 ) 名
③職員数 ( 4 ) 名      平成22年 3月31日 現在
(3) 構成役員
①会長 ( 1 ) 名      ②副会長 ( 2 ) 名      ③理事 ( 17 ) 名
④監事 ( 2 ) 名
(4) 評価事業期間
平成21年4月1日から平成22年3月31日
(5) 評価算定者
職名 ( 経営指導員 )
氏名 ( 小林 弘 )
<記入上の注意>
以下、2. 総括的概要 3. 外的及び内的環境の変化等 4. 重点課題項目の注目すべき実績 (要因を含む)を記入するにあたってのご注意
(1) この年次報告書は、商工会事業評価シートの【定性的評価】をもう少し解 かり易く、【定量的評価】の実績数値を示しながら記載することが求めら れています。
(2) 商工会の1年間の総括的概要、環境の変化（大型店の出店・地域プロジェ クト・役員の改選・職員の人事交流等）並びに年間を通じ特に重点を置いた 事業について、【当初の目標や計画に対しその結果】を比較考量しつつコ メント記述してください。

## 2. 総括的概要

— 昨年のサブプライム問題に端を発した世界的不況は地方経済にも大きな影響を及ぼし、依然として中小企業を取り巻く環境は厳しさを増している。

当町においても景気低迷の影響から実体経済は依然冷え込んでおり、そのため会員ニーズは深刻さを増し、より高度で迅速な対応が求められている。

水没地域の状況に関して平成21年度だけを見ると、ハツ場ダム建設を直接の背景とした脱退会員（廃業・移転等）は、幸いのところ1名もなかったものの、実態は事業縮小を余儀なくされたり、リストラを進めざるを得ない事業所もあり、決して素直に喜べる状況ではない。水没地域以外でも、景気低迷による厳しい経済環境や少子高齢化に伴う後継者難等により、昨年度は10名の脱退があり前年度対比で4名の会員減少となる。積極的な加入勧奨に努めたものの、会員の減少傾向は歯止めの効かない状況が続いている。

そのような状況下において、定額給付金支給に合わせた長野原町プレミアム商品券の発行や、家電エコポイント制度の交換対象として長野原町共通商品券を登録し、町内消費活動の活性化や商工振興を図り、また昨年12月に中小企業金融円滑化法が施行されことに伴い、地元金融機関の協力を得ながら、返済条件の緩和等の相談に応じ、緊急保証制度等と併せて積極的な金融支援を行ってきた。その他、県・町当局や群馬県商工会連合会をはじめとした関係機関との連携により会員事業者への円滑な事業活動支援に取り組んできた。

## 3. 外的及び内的環境の変化等

政府主導による経済対策の一環としてエコカー減税や家電エコポイント制度は、国内経済の活性化に一定の効果をもたらしたものの、一方で自動車・家電メーカー等を中心とした大規模な派遣切りが大きな問題となった。その影響は非正規雇用者に留まらず、大量に発生したワーキングプアは新しい種類の貧困として社会不安を招くことにも繋がった。

また、8月の衆議院議員選挙では政権交代が現実となり、様々な方針転換が図られることになったが、とりわけハツ場ダム建設中止の表明については、当町はもとより、群馬県並びに近隣関係都県にとっても大きな問題となった。更にはマスコミ報道によって全国的な問題へと広がった。国土交通大臣を交えての意見交換会が実現されたものの、議論は平行線を辿っており、今なお生活再建の具体的な方向性ははっきり見えていない。水没地域住民にとって、政府によるハツ場ダム建設中止が表明されて以降、依然として先行きが見えない不安感や用地補償されなくなることへの焦燥感からか、駆け込み的に資産の買取り希望が集中し、昨年秋には補償費の予算額が底を突き、ハツ場ダム工事事務所は地権者からの用地売買契約の申し出を断るといふ異例の事態が続いた。用地補償が急速に進むことで、この先2・3年の間に具体的な移転を進めなければならない住民は多く、代替地整備等の進捗スピードが追いつかなければ人口流出に拍車をかけかねない。

またその他、内的環境の変化として、5月の通常総代会において任期満了に伴う役員改選が行われたことにより、副会長2名・理事4名が新たに就任し、新体制となった。

#### 4. 重点課題項目の注意すべき実績(要因を含む)

取組んだ重点課題項目の実績(負の結果:達成に至らなかった場合も含む)について「各実施事業毎の評価分析シート(様式-1)」を参考にして総括してください。

##### (1) 目標・計画

(当初の方針(目標)や計画など)

- 1) 技能資格取得講習会(移動式クレーン定期自主検査者安全教育)  
建設業関連事業者の業務拡充、労働災害の未然防止を図る。
- 2) 長野原町内消費拡大支援事業  
町内消費活動促進・商工振興、町外消費流出の防止を図る。
- 3) 巡回指導比率向上  
事業所訪問による巡回指導比率の向上を図る。
- 4) 技術基盤強化支援事業活用による指導  
専門家による個別の指導・提案を行い、事業経営の安定化・円滑化を図る。
- 5) 金融支援対策  
政府による中小企業金融支援政策の周知と活用支援を行う。

##### (2) 事業の成果・結果

(年次の報告事項)

- 1) 技能資格取得講習会(移動式クレーン定期自主検査者安全教育)  
町内外14事業所19名が講習修了。当該知識・技能の習得により、事業活動の拡充と労災事故の未然防止が図られたもの。
- 2) 長野原町内消費拡大支援事業  
長野原町プレミアム商品券の発行、長野原町共通商品券を家電エコポイント制度の交換対象商品として登録し、町内商業活動の活性化と町外消費流出防止に貢献したものの。
- 3) 巡回指導比率向上  
巡回指導比率56.4%(前年度対比1.7ポイント減)。
- 4) 技術基盤強化支援事業活用による指導  
専門家による個別相談・提案指導により、問題・課題解決への一助となったもの。
- 5) 金融支援対策  
円滑な融資への支援。返済条件の緩和等による経営安定化が図られたもの。

##### (3) 要因分析

(成果・結果に至った原因や要因)

- 1) 技能資格取得講習会(移動式クレーン定期自主検査者安全教育)  
町内建設関連団体及び近隣町村関係団体との協調関係の確立。
- 2) 長野原町内消費拡大支援事業  
町当局の支援及び事業協同組合との一体化した取組み。
- 3) 巡回指導比率向上  
巡回訪問の計画的・積極的な取組み。窓口相談体制とのバランス検討。
- 4) 技術基盤強化支援事業活用による指導  
積極的な事業の周知・活用斡旋。
- 5) 金融支援対策  
地元金融機関等と連携を密にし、緊急保証制度・中小企業金融円滑化法の積極的活用。

- (1)重点課題項目について作成してください  
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	4241
商工会名	長野原町
入力担当者職氏名	経営指導員 磯野 宏和
分析シートの枚数	(5) 枚中の (1) 枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	技能資格取得講習会実施
-------	-------------	-------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	専門講師を招き、建設業関連の技能資格取得講習会を実施し、業務の拡充や労働災害未然防止を図る。	例年同様、町内建設業関連団体（商工会工業部・長野原町建友会・長野原町各職組合）により共同実施する。 昨年度の小型移動式クレーン運転技能講習に引き続き、「移動式クレーン定期自主検査者安全教育」講習会を実施する。
事業成果	当該資格作業における必要な知識・技能の習得により、各事業活動の拡充や事業展開の一助に貢献できたとともに、労働安全衛生に関する意識高揚が図られ、建設現場等の労災未然防止につながったものと考えらる。	「移動式クレーン定期自主検査者安全教育」講習会を実施。 ・10月16日(金) 8:30~17:00 ・(社)日本クレーン協会群馬支部 町内外14事業所19名の受講者全員が講習修了し、当該資格を取得。
付随成果	町内関係団体との協調関係が一層深められた。また、町内に留まらず、近隣町村の関係事業者にも周知したことで、本事業の有用性がより広範囲にアピールできた。	

指標目標達成への貢献度	低 1                      2                      3                      4                      5                      高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力  <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">判定</span> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">継続</span> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="font-size: small;">評価の区別</th> </tr> <tr> <td>1: 継続</td> </tr> <tr> <td>2: 見直し</td> </tr> <tr> <td>3: 廃止</td> </tr> <tr> <td>4: 完了</td> </tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 事業者の要望を考慮した講習内容の選定、実施方法・周知方法の検討。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	単年度の事業実施ではなく、ある程度継続性のある実施内容により、効果的・効率的資格取得と安全衛生管理の精度向上が図られる。
-------------------	--

- (1)重点課題項目について作成してください  
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	4241
商工会名	長野原町
入力担当者職氏名	経営指導員 小林 弘
分析シートの枚数	(5)枚中の(2)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	4. 中小商業活性化関連事業	長野原町内消費拡大事業
-------	----------------	-------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	町内商業活動の活性化と商品券の利用拡大等により町外への消費流出防止を図る。	・定額給付金に合わせた「長野原町プレミアム商品券」の発行販売。 ・エコポイント制度の交換商品として、長野原町共通商品券の登録。
事業成果	長野原町共通商品券と併せて、長野原町プレミアム商品券の発行により、より多数の町内事業所での利用が図られ商業活動の活性化、町外消費流出防止に貢献できたものとする。	・長野原町プレミアム商品券発行検討委員会を組織し、プレミアム率10%の商品券を総額1,100万円発行し販売し完売。取扱登録店は町内105店舗で利用率は99%超。 ・家電エコポイント制度の交換対象商品として、既存の長野原町共通商品券を登録し、およそ延100件・76万円（年度末現在）の発行実績。
付随成果	町行政からも事業支援をいただき、商工会・事業協同組合の一体化した取組みが高く評価された。	

指標目標達成への貢献度	低 1                      2                      3                      4                      5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力  <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 15px;">判定</span> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 15px;">継続</span> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">評価の区別</th> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">1: 継続</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">2: 見直し</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">3: 廃止</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">4: 完了</td> </tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							

<b>入力担当者（評価者）のコメント欄</b>	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 長野原町共通商品券未使用残高1,000万円超過に伴う供託金の問題については、事業協同組合と協同して対応検討する。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	
-------------------	--

- (1)重点課題項目について作成してください  
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	4241
商工会名	長野原町
入力担当者職氏名	経営指導員 磯野 宏和
分析シートの枚数	(5)枚中の(3)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	巡回指導比率向上
-------	-------------	----------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	巡回指導比率の向上を図る。	経営指導員による積極的な巡回指導の強化・推進。
事業成果	ほぼ、例年並みの水準を維持したものの、前年度対比1.7ポイントの減少。	積極的な巡回指導を心がけ、情報収集・要望掌握等に努める。 経営指導員2名による巡回指導比率は、56.4%
付随成果		

指標目標達成への貢献度	低 1                      2                      3                      4                      5 高
	貢献度リストボックス入力 3:普通

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力  <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">判定</span> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">継続</span> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: left;">評価の区別</th> </tr> <tr> <td>1: 継続</td> </tr> <tr> <td>2: 見直し</td> </tr> <tr> <td>3: 廃止</td> </tr> <tr> <td>4: 完了</td> </tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 一層の巡回強化と窓口相談の対応が手薄にならないよう、計画的な指導体制について検討。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	事業者とのコミュニケーションを強化するとともに、潜在している経営課題の掘り起こし等にもつながるよう、指導内容の充実を図る。
-------------------	---

- (1)重点課題項目について作成してください  
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	4241
商工会名	長野原町
入力担当者職氏名	経営指導員 磯野 宏和
分析シートの枚数	(5)枚中の(4)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	技術基盤強化支援事業活用による指導
-------	-------------	-------------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	専門家支援により、会員事業者が個別に抱える問題・経営課題に対し、より高度で具体的な提案指導を行うことで、事業経営に安定化・円滑化を図る。	群馬県商工会連合会と連携し技術基盤強化支援事業（エキスパートバンク）や経営安定相談室事業等を活用し、専門家指導により高度化・多様化する個別の相談・ニーズに対応する。
事業成果	専門家による個別相談・提案型指導により、問題・課題解決への一助となったものとする。	エキスパートバンク3件、経営安定相談室1件の他、地域力連携拠点事業【専門家派遣】1件
付随成果	会員事業所への実益的な事業として、本事業のみならず商工会自体の認識・評価向上に繋がる。また、会員メリット明確化により非会員への加入勧奨にも結びつくものと考察。	

指標目標達成への貢献度	低 1                      2                      3                      4                      5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力  <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">判定</span> <span style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px 10px;">継続</span> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="font-size: small;">評価の区別</th> </tr> <tr> <td>1: 継続</td> </tr> <tr> <td>2: 見直し</td> </tr> <tr> <td>3: 廃止</td> </tr> <tr> <td>4: 完了</td> </tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							

<b>入力担当者（評価者）のコメント欄</b>	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 事業の周知・啓蒙、潜在的ニーズの掘り起こし。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	創業、経営革新、農商工連携支援等への貢献
-------------------	----------------------



- (1)重点課題項目について作成してください  
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年4月20日
商工会コード	4241
商工会名	長野原町
入力担当者職氏名	経営指導員 小林 弘
分析シートの枚数	(5)枚中の(5)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	金融支援対策
-------	-------------	--------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	会員事業者からの金融相談に対して積極的・迅速な対応を図る。	金融機関と協調し、緊急保証制度等を活用した金融支援を図る。
事業成果	各種制度融資の緊急保証による借換対応に対し、信用保証協会による保証承諾が早期に得られた。 また、返済条件の変更により暫定的な返済軽減によって、経営安定化が図られた。	新規及び借換融資の相談に対し、地元金融機関の協力を得ながら既存有融資の返済状況を整理確認し、無理な借入実行を回避するとともに、必要な返済元金確保の方策を支援する。 また、昨年12月に「中小企業金融円滑化法」が施行されたことにより、既存融資の返済に苦慮している事業者へ、積極的な返済条件の緩和を図った。
付随成果	町小口資金の返済条件変更については町税完納が必要条件であるが、多くの事業者らは借入金返済と納税資金の確保に苦慮している状況から、町当局に変更申込みに対する緩和措置を講じてほしい旨要望した結果、一部につき条件付き対応の協力を得ることができた。	

指標目標達成への貢献度	低 1                      2                      3                      4                      5                      高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	判定	継続				
		<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><th colspan="2">評価の区別</th></tr> <tr><td>1: 継続</td></tr> <tr><td>2: 見直し</td></tr> <tr><td>3: 廃止</td></tr> <tr><td>4: 完了</td></tr> </table>		評価の区別		1: 継続	2: 見直し
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							

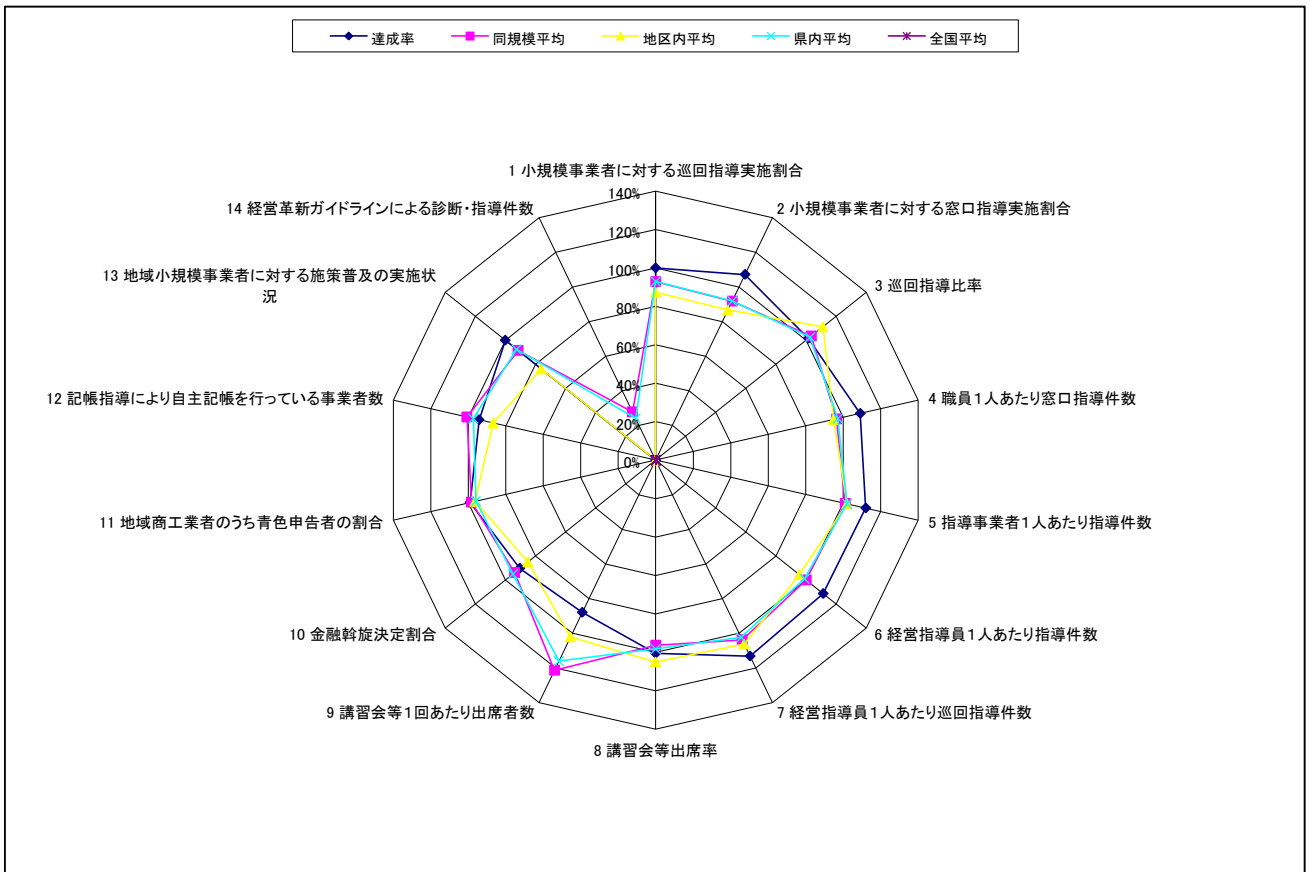
入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 暫定的に据置き等の返済条件を緩和できたものの、その後の返済対策まで見据えた事業計画の策定等について検討が必要。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	条件変更及び返済元金据置等の実行により余剰となる現金は、事業資金に活用するとともに納税資金にも充当させ、延滞解消と納税意識の改善にも繋がるものとする。
-------------------	---

事業区分 1 経営指導関連事業

4241 長野原町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
1	1 小規模事業者に対する巡回指導実施割合	100%	93%	87%	93%	0%	
	2 小規模事業者に対する窓口指導実施割合	107%	92%	87%	92%	0%	
	3 巡回指導比率	102%	104%	111%	103%	0%	
	4 職員1人あたり窓口指導件数	109%	97%	95%	97%	0%	
	5 指導事業者1人あたり指導件数	112%	101%	102%	102%	0%	
	6 経営指導員1人あたり指導件数	111%	100%	96%	99%	0%	
	7 経営指導員1人あたり巡回指導件数	113%	104%	106%	102%	0%	
	8 講習会等出席率	101%	96%	105%	98%	0%	
	9 講習会等1回あたり出席者数	88%	121%	102%	116%	0%	
	10 金融幹旋決定割合	90%	94%	85%	95%	0%	
	11 地域商工業者のうち青色申告者の割合	99%	98%	96%	96%	0%	
	12 記帳指導により自主記帳を行っている事業者数	94%	101%	87%	97%	0%	
	13 地域小規模事業者に対する施策普及の実施状況	100%	91%	76%	93%	0%	
	14 経営革新ガイドラインによる診断・指導件数	0%	28%	0%	24%	0%	
合計	平均	94.8%	94.3%	88.3%	93.4%	0.0%	



自己評価コメント欄

---



---



---

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

---



---

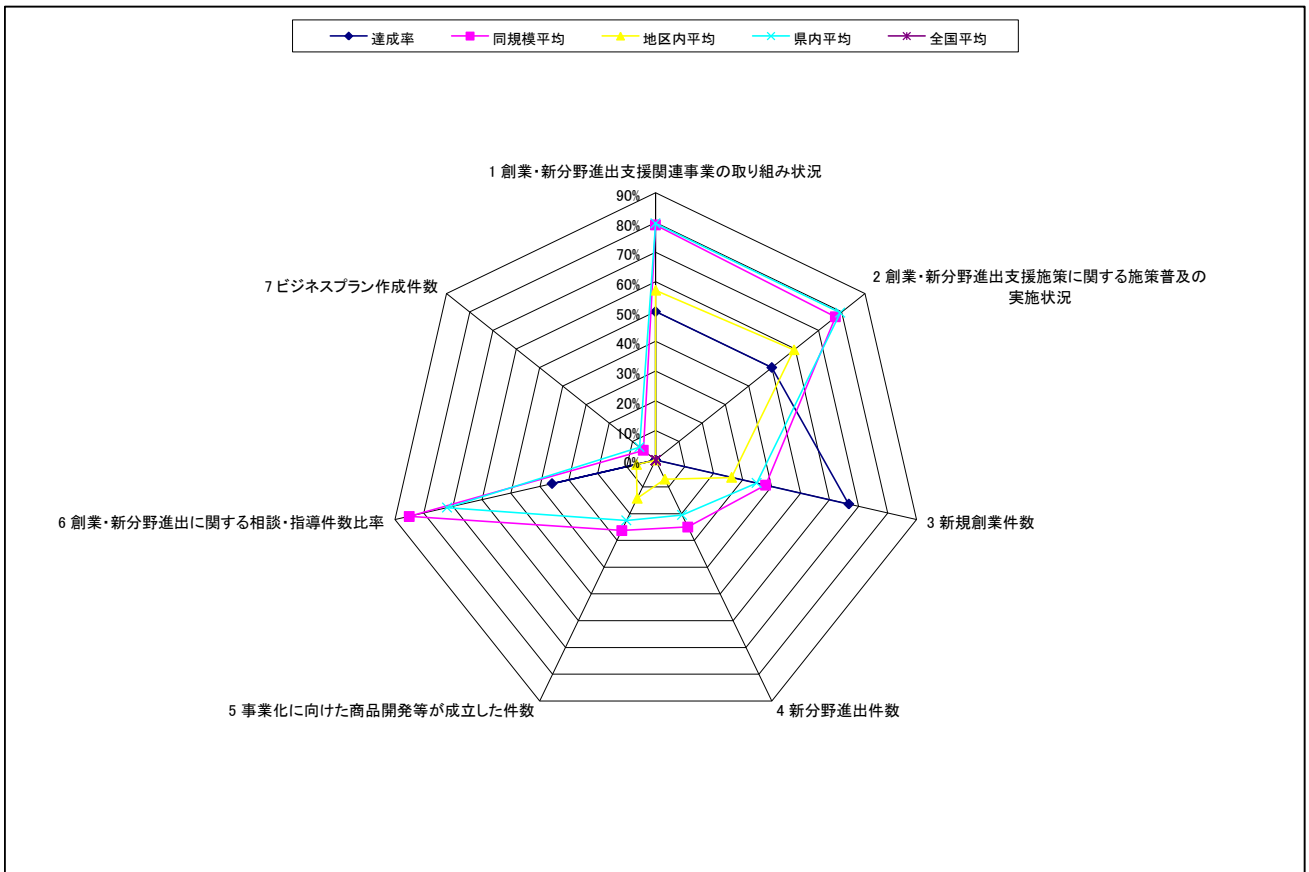


---

事業区分 2 創業・新分野進出支援関連事業

4241 長野原町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
2	1 創業・新分野進出支援関連事業の取り組み状況	50%	79%	57%	80%	0%	
	2 創業・新分野進出支援施策に関する施策普及の実施状況	50%	77%	60%	79%	0%	
	3 新規創業件数	67%	38%	26%	35%	0%	
	4 新分野進出件数	0%	25%	7%	20%	0%	
	5 事業化に向けた商品開発等が成立した件数	0%	26%	14%	23%	0%	
	6 創業・新分野進出に関する相談・指導件数比率	36%	85%	7%	72%	0%	
	7 ビジネスプラン作成件数	0%	5%	0%	7%	0%	
合計	平均	28.9%	48.0%	24.4%	45.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

---



---



---

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

---



---

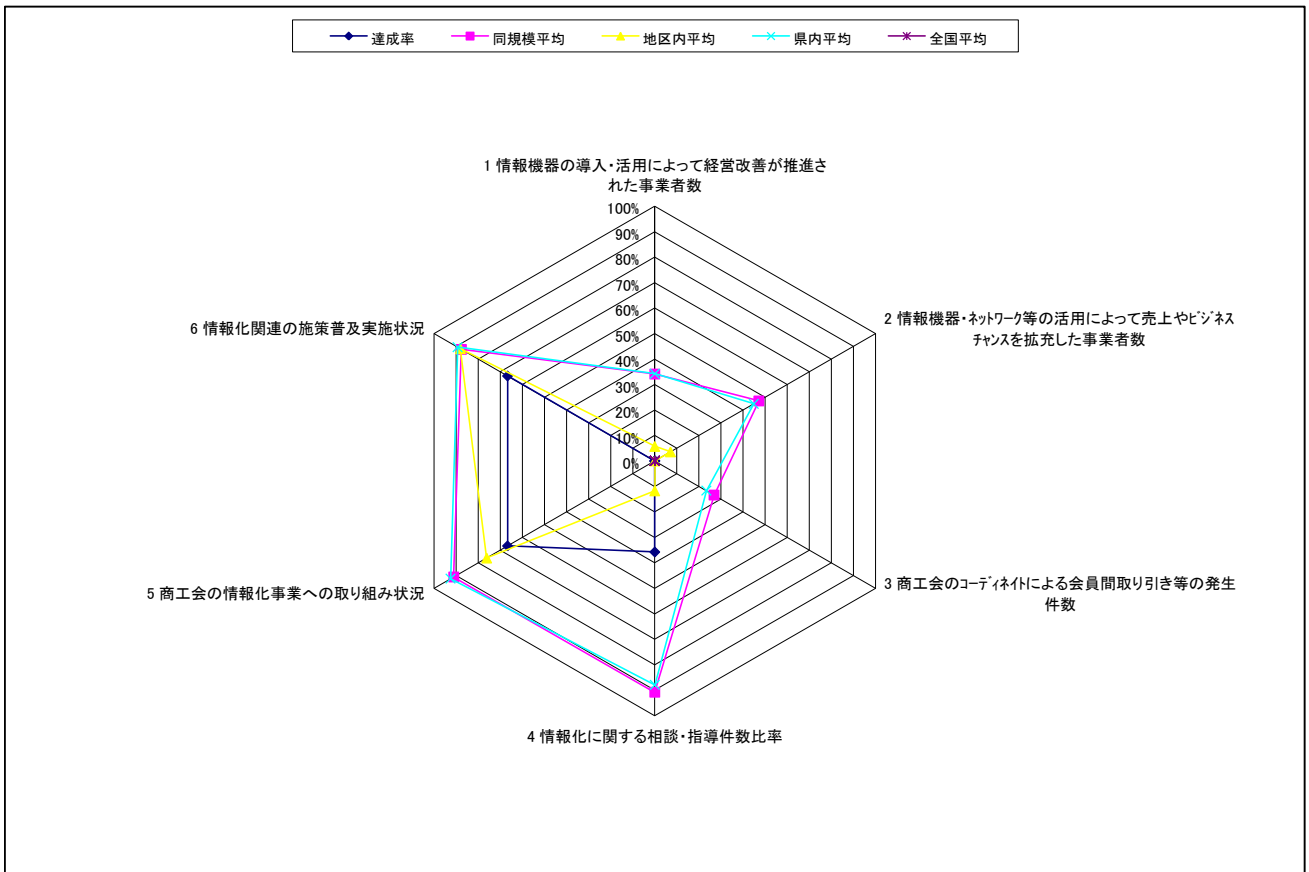


---

事業区分 3 情報化関連事業

4241 長野原町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
3	1 情報機器の導入・活用によって経営改善が推進された事業者数	0%	34%	6%	34%	0%	
	2 情報機器・ネットワーク等の活用によって売上やビジネスチャンスを拡充した事業者数	0%	47%	7%	45%	0%	
	3 商工会のコーディネートによる会員間取り引き等の発生件数	0%	27%	0%	23%	0%	
	4 情報化に関する相談・指導件数比率	36%	91%	12%	88%	0%	
	5 商工会の情報化事業への取り組み状況	67%	91%	76%	92%	0%	
	6 情報化関連の施策普及実施状況	67%	88%	88%	89%	0%	
合計	平均	28.2%	63.0%	31.5%	62.0%	0.0%	



自己評価コメント欄

---



---



---

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

---



---

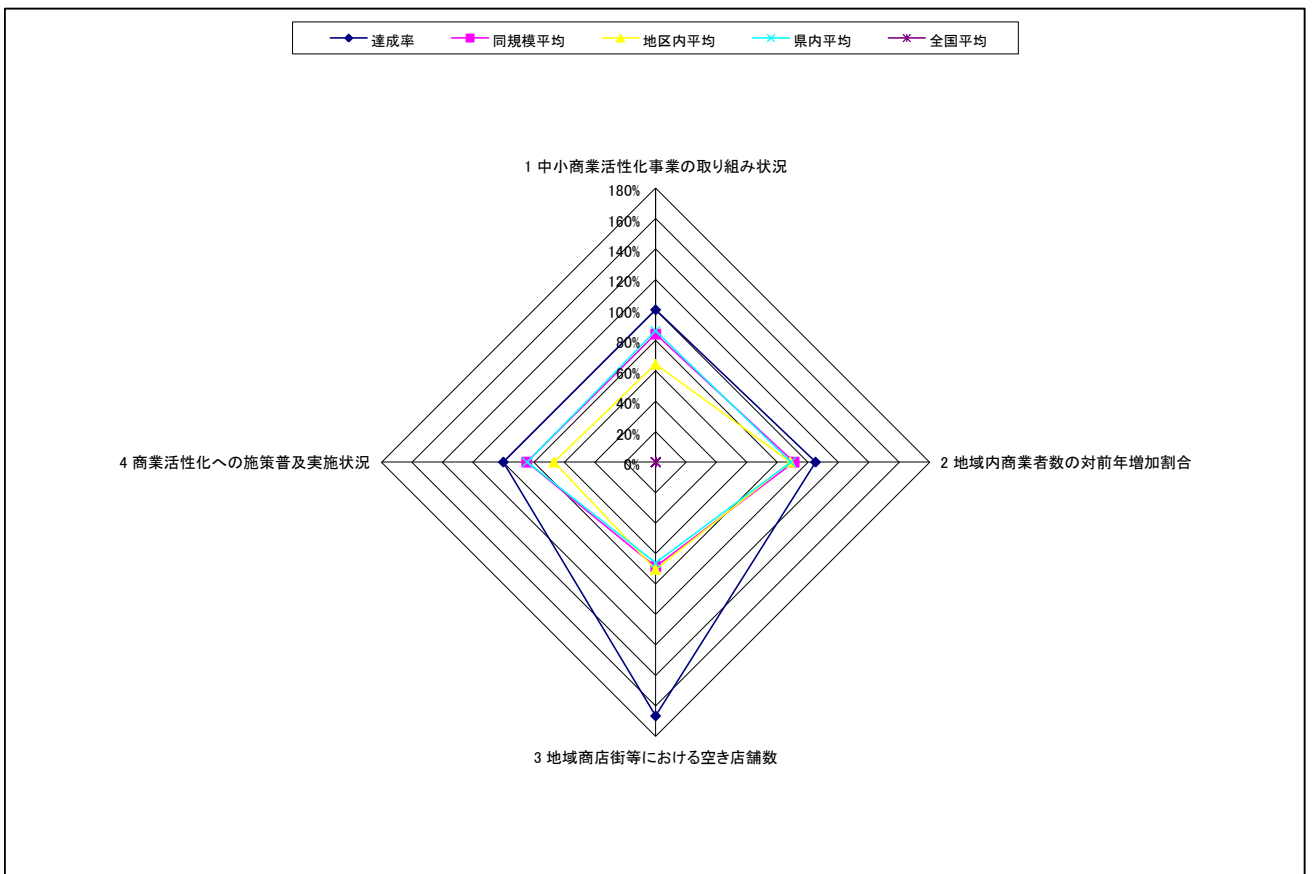


---

事業区分 4 中小商業活性化関連事業

4241 長野原町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
4	1 中小商業活性化事業の取り組み状況	100%	84%	64%	86%	0%	
	2 地域内商業者数の対前年増加割合	105%	91%	88%	89%	0%	
	3 地域商店街等における空き店舗数	167%	69%	70%	66%	0%	
	4 商業活性化への施策普及実施状況	100%	85%	67%	84%	0%	
合計	平均	117.9%	82.0%	72.5%	81.4%	0.0%	



自己評価コメント欄

---



---



---

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

---



---

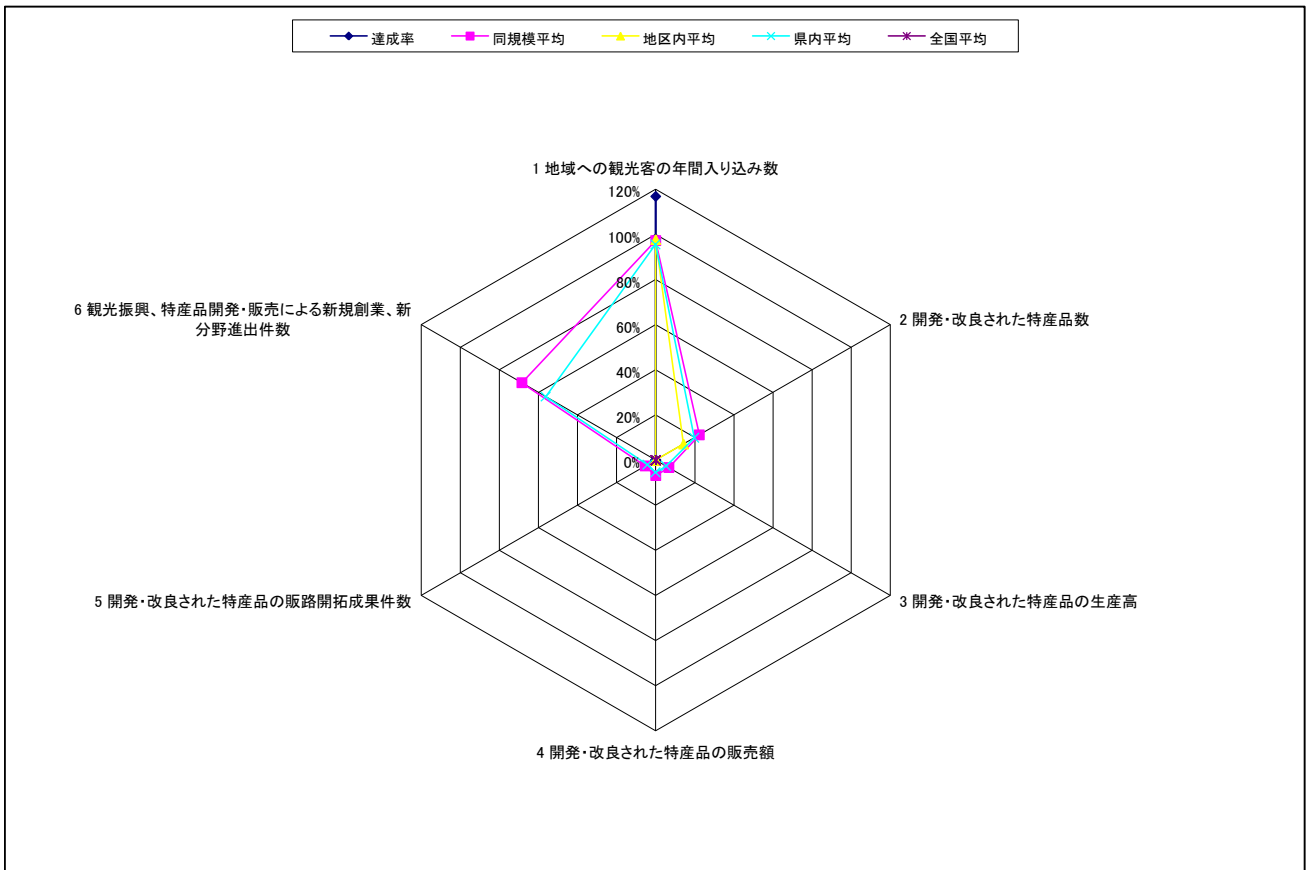


---

事業区分 5 特産品関連事業

4241 長野原町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
5	1 地域への観光客の年間入り込み数	117%	97%	98%	96%	0%	
	2 開発・改良された特産品数	0%	22%	14%	20%	0%	
	3 開発・改良された特産品の生産高	0%	7%	0%	5%	0%	
	4 開発・改良された特産品の販売額	0%	7%	0%	5%	0%	
	5 開発・改良された特産品の販路開拓成果件数	0%	5%	0%	4%	0%	
	6 観光振興、特産品開発・販売による新規創業、新分野進出件数	0%	68%	0%	56%	0%	
合計	平均	19.5%	34.5%	18.7%	31.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

---



---



---

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

---



---

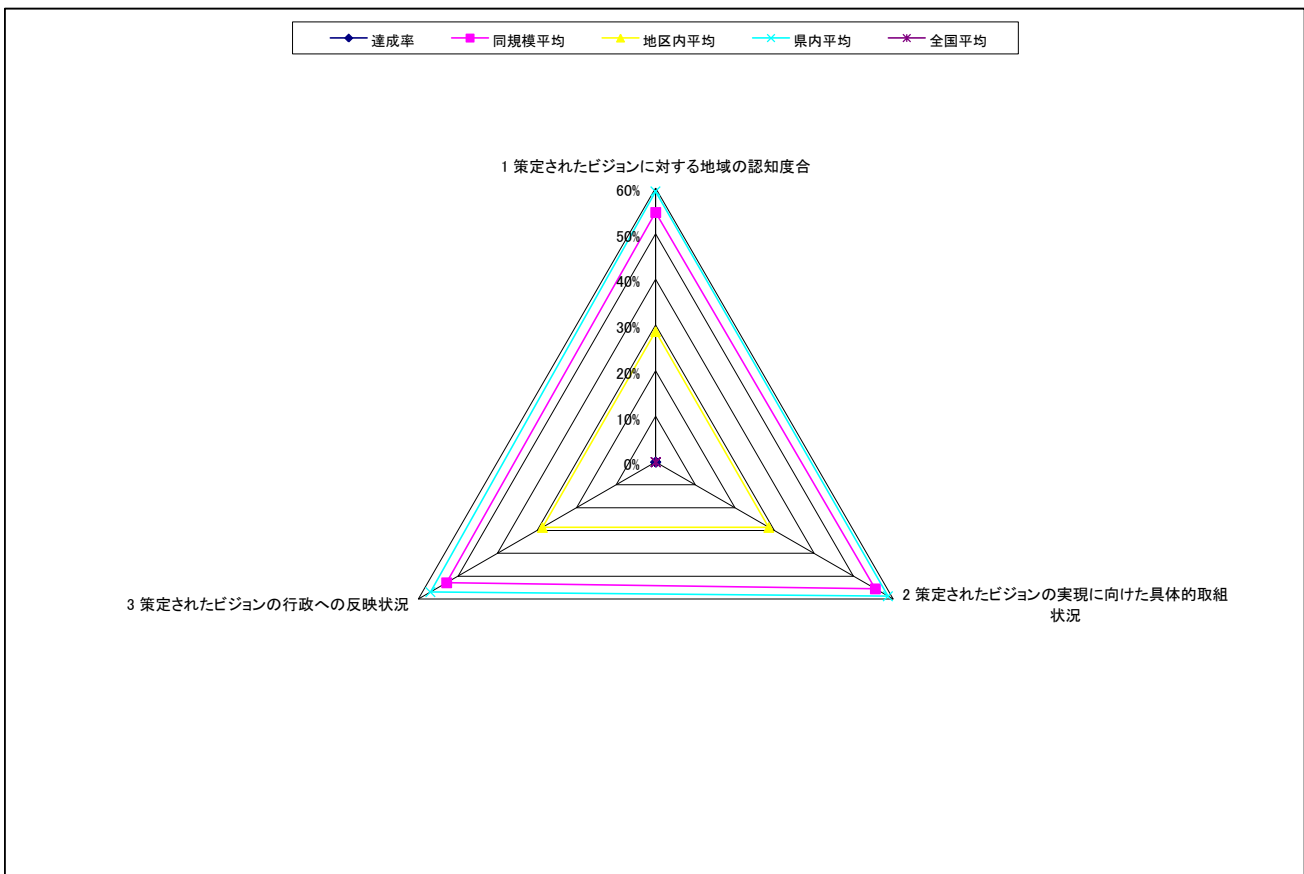


---

事業区分 6 ビジョン策定関連事業

4241 長野原町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
6	1 策定されたビジョンに対する地域の認知度合	0%	55%	29%	59%	0%	
	2 策定されたビジョンの実現に向けた具体的取組状況	0%	56%	29%	59%	0%	
	3 策定されたビジョンの行政への反映状況	0%	53%	29%	57%	0%	
合計	平均	0.0%	54.3%	28.6%	58.3%	0.0%	



自己評価コメント欄

---



---



---

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

---



---

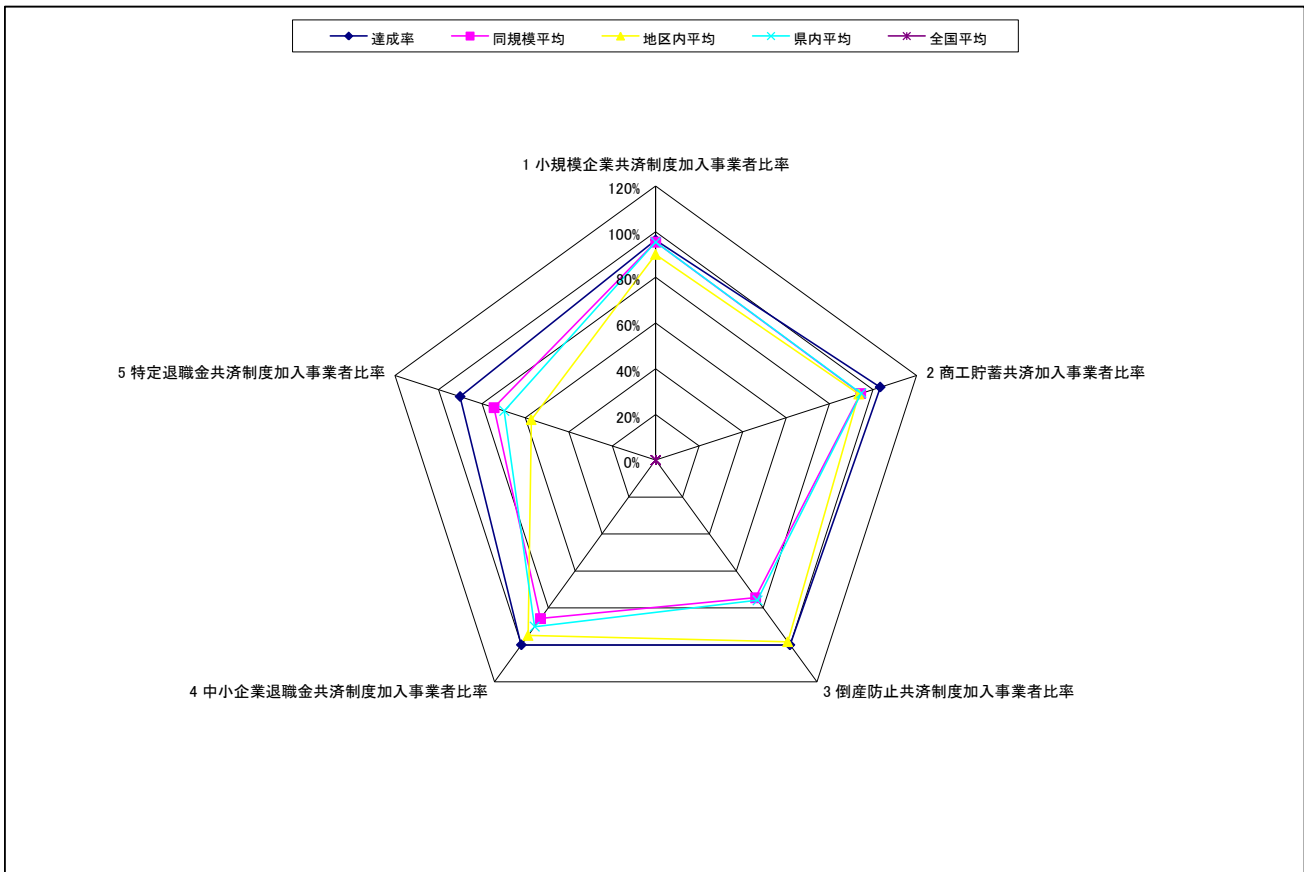


---

事業区分 7 地域活性化関連事業

4241 長野原町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
7	1 小規模企業共済制度加入事業者比率	96%	95%	90%	95%	0%	
	2 商工貯蓄共済加入事業者比率	103%	94%	94%	95%	0%	
	3 倒産防止共済制度加入事業者比率	100%	74%	98%	76%	0%	
	4 中小企業退職金共済制度加入事業者比率	100%	86%	95%	90%	0%	
	5 特定退職金共済制度加入事業者比率	90%	74%	57%	70%	0%	
合計	平均	97.9%	84.9%	86.8%	85.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

---



---



---

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

---



---



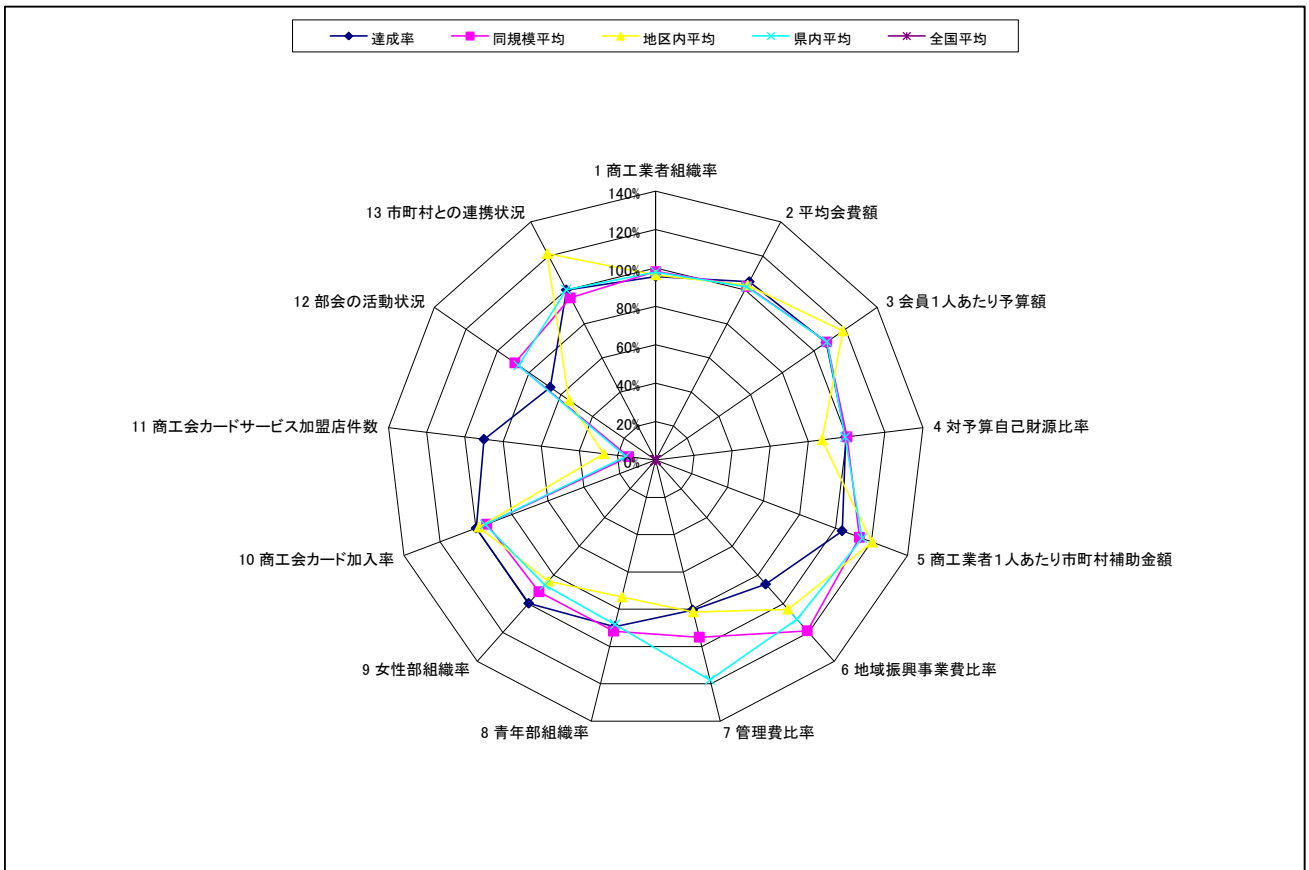
---



事業区分 8 組織基盤強化関連事業

4241 長野原町

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
8	1 商工業者組織率	96%	98%	96%	98%	0%	
	2 平均会費額	105%	102%	103%	102%	0%	
	3 会員1人あたり予算額	108%	108%	118%	108%	0%	
	4 対予算自己財源比率	100%	100%	87%	99%	0%	
	5 商工業者1人あたり市町村補助金額	104%	113%	120%	115%	0%	
	6 地域振興事業費比率	86%	119%	104%	111%	0%	
	7 管理費比率	80%	95%	81%	118%	0%	
	8 青年部組織率	89%	92%	73%	88%	0%	
	9 女性部組織率	100%	92%	84%	87%	0%	
	10 商工会カード加入率	100%	94%	98%	95%	0%	
	11 商工会カードサービス加盟店件数	90%	14%	27%	16%	0%	
	12 部会の活動状況	67%	89%	55%	87%	0%	
	13 市町村との連携状況	100%	95%	121%	100%	0%	
合計	平均	94.1%	93.2%	90.0%	94.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

---



---



---

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

---



---



---